

漢字 1

熟語の読み方

漢字には音と訓があり、熟語は、次のように音と訓をさ
まざまに組み合わせる読む。

(音は片仮名、訓は平仮名で表している。)



音と音 訓と訓

熟語は、上の漢字が音読みなら下の漢字も音読み、また、上の漢字が訓読みなら下の漢字も訓読みになることが多い。

訓と訓		音と音	
着物 (き・もの)	長袖 (なが・そで)	着陸 (チャク・リク)	整頓 (セイ・トン)
外堀 (そと・ぼり)	枕元 (まくら・もと)	鳥獣 (チョウ・ジュウ)	頒布 (ハン・プ)
			など
			など

重箱読み 湯桶読み

熟語の上下の漢字を、音と訓を組み合わせる読むものもある。
「重箱」は、「重」を音、「箱」を訓で読む。このように、上の漢字を音、下の漢字を訓で読むことを重箱読みという。

重箱読み

仕事 (シ・ごと) 茶釜 (チャ・がま)
両脇 (リョウ・わき) 別棟 (ベツ・むね) など

また、「湯桶」は、「湯」を訓、「桶」を音で読む。このように、上の漢字を訓、下の漢字を音で読むことを湯桶読みという。

湯桶読み

夕刊 (ゆう・カン) 手本 (て・ホン)
 荷物 (に・モツ) 枠内 (わく・ナイ) など

特別な読み方

熟語の中には、漢字一字ごとに音や訓で読むのではなく、一つのまとまりとして特別な読み方をするものがある。この特別な読み方を熟字訓とよぶ。

熟字訓

明日 (あす) 今年 (ことし) 五月雨 (さみだれ)
 白髪 (しらが) 梅雨 (つゆ) 吹雪 (ふぶき) など

複数の読み方をする熟語

・年月 (ネン・ゲツ/とし・つき)
 ・明日 (ミヨウ・ニチ/あす)
 ・上手 (うわ・て) …… 彼のほうが一枚上手だ。
 (かみ・て) …… 舞台の上手に立つ。
 (じょうず) …… 姉は上手な字を書く。
 「年月」や「明日」は、いずれの読み方でも同じ意味を表すが、「上手」は、読み方によって意味が異なる。このような熟語は、文脈に注意して読もう。

316 ページ 常用漢字表 付表

15

10

5

練習問題

・は中学校で学習する音訓

301 ページ

1 次の——線部の熟語を読もう。そのうち、重箱読み・湯桶

読みの熟語を選ぼう。

- ① 峡谷を探検する。
- ② 千鴻にすむ生物。
- ③ 喪中のはがき。
- ④ 藍色の反物を贈る。
- ⑤ 川の浅瀬を渡る。
- ⑥ 錦絵の展覧会。
- ⑦ まっすぐに純粋な瞳。
- ⑧ 国王に謁見する。
- ⑨ 繭玉を飾り付ける。
- ⑩ 錠前を取り付ける。
- ⑪ 患者を治療する。
- ⑫ 基石を片づける。

2 次のアは音で、イは熟字訓で読もう。

- ① ア甲乙 イ乙女
- ② ア崩壊 イ雪崩
- ③ ア冶金 イ鍛冶
- ④ ア硫酸 イ硫黄

新出漢字

39 患 (わづらう)	39 粹 (スイ)	39 枠 (わく)	38 堀 (ほり)	38 頓 (トン)	38 獣 (ジュウ)	38 頌 (ハン)	38 袖 (シュウ)
39 碁 (ゴ)	39 瞳 (ドウ)	39 峽 (キョウ)	38 枕 (まくら)	38 釜 (かま)	38 舘 (ケイ)	38 脇 (わき)	38 棟 (トウ)
39 乙 (オツ)	39 謁 (エツ)	39 藍 (ラン)	38 釜 (かま)	38 舘 (ケイ)	38 舘 (ケイ)	38 脇 (わき)	38 棟 (トウ)
39 冶 (ヤ)	39 繭 (マユ)	39 瀬 (セ)	38 脇 (わき)	38 舘 (ケイ)	38 舘 (ケイ)	38 脇 (わき)	38 棟 (トウ)
39 硫 (リュウ)	39 錠 (ジョウ)	39 錦 (キン)	38 棟 (トウ)	38 舘 (ケイ)	38 舘 (ケイ)	38 脇 (わき)	38 棟 (トウ)

覚えて
おきたい

4

熟語の読み

「付表」の語
は、特殊な
読み方をす
る語だよ！

重箱読み(音読み+訓読み)

*読み仮名: カタカナ+音読み ひらがな+訓読み

● 駅前 エキまえ	● 素顔 スがほ
● 絵筆 エビで	● 素直 スなお
● 縁側 エンがわ	● 素肌 スはだ
● 王手 オウて	● 雑木 ゴウき
● 額縁 ガクぶち	● 雑煮 ゴウに
● 楽屋 ガクや	● 相場 ソウば
● 缶詰 カンづめ	● 粗品 ソしな
● 気軽 キがる	● 台所 ダイどころ
● 気長 キなが	● 反物 タンもの
● 気前 キまえ	● 茶色 チャいろ
● 客間 キヤクま	● 番組 バンぐみ
● 金色 キンいろ	● 本棚 ホンだな
● 銀色 ギンいろ	● 本音 ホンね
● 現場 ゲンば	● 本物 ホンもの
● 献立 コンだて	● 毎朝 マイあさ
● 座敷 ザしき	● 幕内 マクうち
● 札束 サツたば	● 味方 ミかた
● 残高 ザんだか	● 無傷 ムきず
● 試合 シあい	● 無口 ムクチ
● 仕事 シごと	● 厄年 ヤクとし
● 蛇口 ジャグち	● 役場 ヤクば
● 職場 ショクば	● 役目 ヤクめ
● 新型 シンがた	● 役割 ヤクわり
● 親身 シンみ	● 両替 リョウがえ
● 素足 スあし	● 両側 リョウがわ

湯桶読み(訓読み+音読み)

*読み仮名: カタカナ+音読み ひらがな+訓読み

● 相性 あいショウ	● 出番 でパン
● 合図 あいズ	● 手本 てホン
● 相棒 あいボウ	● 荷物 にモツ
● 赤字 あかジ	● 布地 めのジ
● 朝晩 あさバン	● 値段 ねダン
● 油絵 あぶらエ	● 寝坊 ねボウ
● 雨具 あまグ	● 野宿 のジユク
● 石段 いしダン	● 場所 ばショ
● 稲作 いなサク	● 端数 はスウ
● 裏門 うらモン	● 場面 ばメン
● 御中 おんチュウ	● 豚肉 ぶたニク
● 影絵 かげエ	● 古本 ふるホン
● 片方 かたハウ	● 店番 みせパン
● 株券 かぶケン	● 道順 みちジユン
● 株式 かぶシキ	● 身分 みブン
● 切符 きつフ	● 見本 みホン
● 口絵 ぐちエ	● 元栓 もとセン
● 黒幕 くるマク	● 屋台 やタイ
● 消印 けしイン	● 家賃 やチン
● 指図 さしズ	● 夕刊 ゆうカン
● 関所 せきショ	● 夕食 ゆうシヨク
● 強気 つよキ	● 夕飯 ゆうハン
● 手順 てジユン	● 湯気 ゆゲ
● 手相 てソウ	● 弱気 よわキ
● 手帳 てチョウ	● 悪気 わるギ

改定常用漢字表「付表」

色字は、小・中学校では学習しなくてもよい語

● 明日 あす	● 昨日 きのう	● 数寄屋 (数奇屋) すきや	● 二十 (二十歳) はたち
● 小豆 あずき	● 今日 きょう	● 相撲 すもう	● 二十日 はつか
● 海女(海士) あま	● 果物 くだもの	● 草履 そうり	● 波止場 はとば
● 硫黄 いおう	● 玄人 ぐろうと	● 山車 だし	● 一人 ひとり
● 意気地 いくじ	● 今朝 けさ	● 太刀 たち	● 日和 ひより
● 田舎 いなか	● 景色 けしき	● 立ち退く たちのく	● 二人 ふたり
● 息吹 いぶき	● 心地 こち	● 七夕 たなばた	● 吹雪 ふぶき
● 海原 うなばら	● 居士 こじ	● 足袋 たび	● 下手 へた
● 乳母 うば	● 今年 ことし	● 稚児 ちご	● 部屋 へや
● 浮気 うわき	● 早乙女 さおとめ	● 築山 つきやま	● 迷子 まいご
● 浮つく うわつく	● 雑魚 ざこ	● 梅雨 つゆ	● 真面目 まじめ
● 笑顔 えがほ	● 雑敷 ざじき	● 凸凹 でこぼこ	● 真つ赤 まっか
● 叔父(伯父) おじ	● 差し支える さしつかえる	● 手伝う てつだう	● 真つ青 まっさお
● 大人 おとな	● 五月 さつき	● 伝馬船 てんません	● 土産 みやげ
● 乙女 おとめ	● 早苗 さなえ	● 投網 とうさん	● 息子 むすこ
● 叔母(伯母) おば	● 五月雨 さみだれ	● 父さん とうさん	● 眼鏡 めがね
● お巡りさん おまわりさん	● 時雨 しぐれ	● 十重二十重 とえはたえ	● 紅葉 もみじ
● お神酒 おみき	● 尻尾 しっぽ	● 読経 どきよう	● 木綿 もめん
● 母屋(母家) おもや	● 竹刀 しゃい	● 時計 とけい	● 最寄り もより
● 母さん かあさん	● 老舗 しにせ	● 仲間 なこうど	● 八百屋 やおや
● 神楽 かぐら	● 芝生 しばふ	● 名残 なごり	● 大和 やまと
● 河岸 かし	● 清水 しみず	● 雪崩 なだれ	● 弥生 やよい
● 鍛冶 かじ	● 三味線 しゃみせん	● 兄さん にいさん	● 浴衣 ゆかた
● 風邪 かぜ	● 砂利 じゃり	● 姉さん ねえさん	● 行方 ゆくえ
● 固唾 かたず	● 数珠 じゆず	● 祝詞 のりと	● 寄席 よせ
● 仮名 かな	● 上手 じようず	● 博士 はかせ	
● 蚊帳 かや	● 白髪 しらが		
● 為替 かわけ	● 素人 しろうと		
● 河原(川原) かわら	● 師走 しわす		

*「常用漢字表」は、一般の社会生活で使用する際の目安となる漢字表であり、平成22年の内閣告示により、改定されました。